

# 「生き生きクラブ」 自主事業

町の生きがい活動支援事業として町立憩いの家で、実施してきたが、昨年の9月で事業が終了となった。しかし、参加者から事業の継続を求める声が多くあり、自法人独自の事業として週1回、当施設のデイサービスと同じフロアで、内容も現在行っているデイサービス同様のメニューで実施している。参加者も増加しており、好評を得ている。

社会福祉法人 **福寿会**

〒861-4157 熊本県下益城郡富合町古閑994-1  
TEL：096-358-4117 / FAX：096-358-0588

## 【法人の概要】

法人設立年：平成6年4月  
経営事業（数）：8事業所  
経営施設、事業（種別）：

特別養護老人ホーム ゆうとびあ（含短期入所生活介護）／デイサービスセンター ゆうとびあ／ホームヘルプステーション ゆうとびあ／在宅介護支援センター（地域包括）／居宅介護支援事業所 ゆうとびあ／ケアハウス アメニティ富合／デイサービスセンター いつものところ／デイサービスセンター たんぽぽの家

## 【法人の理念・経営方針】

（法人の経営理念）

1. 利用者視点
2. サービスの追求と実践
3. 自己改革

（経営方針）

当法人の方針は、お客様である利用者のニーズを知り、関わる職員の質を高め、適切な福祉サービスを提供することにある。

（事業使命）

1. 施設をより多くの方が利用できる役割を担うこと。
2. 施設を生活の場としての役割を担うこと。
3. 施設と地域との関わりを担うこと。
4. 施設は福祉教育の役割を担うこと。

## 実施施設の概要

施設名：ゆうとびあ  
施設種別：デイサービスセンター（定員45名）  
活動開始年：平成18年10月  
活動の頻度・時間：週1回、6～8時間  
活動の対象者：富合各地域住民

## 活動実施の背景、実施にいたった理由

自法人では、町の生きがい活動支援事業として町立憩いの家で、週1回実施してきたが、昨年の9月で事業が終了した。当時利用者は10名を超える程度で決して多い参加者ではなかったが、ほぼ全員の方から継続の要請があった。中には涙を流しながら継続を訴えられる姿に、我々も耳を傾けなければという思いに至った。自法人でその後の対応の話し合いを持ち、それぞれの意見を述べてもらったところ、①これらの利用者とのパイプを切ることは施設の役目を放棄する事になる、②あれだけの要望を聞き入れることはその方達の喜びにつながる、③経営的な面からは厳しいが、加齢に伴い我々施設を利用してくださる将来の利用者になる。など様々な意見が出たが、継続の視点では方向が一致した。

## 実施内容

### 1. 担当組織

担当を9月までのデイサービス（以下デイ）のスタッフとした。また利用場所として従前の町立憩いの家ではなく、施設のデイと同じフロアとした。

### 2. 開催方法と実施日

毎週1回として、一番デイの利用が少ない曜日の土曜（もともと土曜に開催していた）として、切れ目がないように10月より実施した。内容はほぼ現デイと同じメニューに添ったものとした。

対象者	生きがい活動支援事業対象者及びその他の高齢者の希望者
開催回数	週1回（24回）
年間参加者	420名（平均17.5名）

## 活動効果

開催場所が施設デイと同じフロアで行うことで、利用者は他のデイ利用者との交わりができ、また参加された方には、顔見知りの方が多く、以前と比べ笑いの絶えない雰

囲気となった。

当初、10名程度だったのが、他の一般高齢者でも良いとしていたことから参加希望が増えて、現在は2.5倍の25名を数えている。利用が多くなったことから開催日はそのような賑わいをみせており、加えてデイの利用者との交流も活発になった。

自主事業の生き生きクラブがこれほど支持を受けるとは予想しなかつただけでなく、介護認定された方との交流のなかで、励まし、慰めといったものが話の随所に見受けられ、活発に推移している。

### ◆◆ 今後の課題

職員の配置の都合から毎週土曜から火曜日に変更した為、例えばその日は通院日だからと言うことで利用辞退された方がおられ、施設として反省している（ただ、後に通院を変更されたく再利用に）。また同じフロアーに40名以上の方に対し真の個別対応が出来ているかはなはだ疑問がある。つまり、人が多いことで個々の状況が分かりにくくなるという問題である。それは様々な問題（リスク）を抱えることになるからである。一番は事故につながる要素を抱えたと言うことである。

これからも、前述の参加者のこととは別にして、同じフロアーで目が届くかといった管理上の問題を基本的に見直しながらこの自主事業を継続してより良いものにしていかねばならない。

### ◆◆ 主な経費や財源の内訳（年間あたり）

「生き生きクラブ」自主事業（H18.10～H19.3.31の概算）

<主 な 経 費>	<概算額>
事務消耗品費（用紙、コピー費等）	¥7,000
燃料代（ガソリン代）	¥54,600
雑費（お茶、菓子代）	¥9,600
給食材料費	¥147,000
人件費（24回／3人）	¥460,800
<合 計>	¥679,000

<主 な 財 源>	<概算額>
施設負担額	¥175,000
利用者負担額（420名×@1,200）	¥504,000
<合 計>	¥679,000

